

履修基準・履修方法

1 修了要件と履修基準

(1) 修了要件

教育学研究科修士課程を修了するには、【1】原則として2年（長期履修学生は3年又は4年）以上在学し、【2】その所属する専攻及び関連する他の専攻の授業科目について、各専攻によって定められている履修基準と指導教員の指導の下に、30単位以上を修得し、【3】在学中に修士論文または課題研究の成果の審査及び最終試験に合格しなければなりません。

(2) 履修基準

	次世代日本型教育システム 研究開発専攻	教育支援協働実践開発専攻
科目区分	修得する単位数	
専攻基盤科目	8単位	6単位
専攻基礎科目	2単位以上	2単位
専攻展開科目	8単位以上	10単位以上
専攻発展科目 (フィールド研究)	8単位以上	8単位以上
特別研究	4単位	4単位
合計	30単位以上	30単位以上

2 履修方法・授業の実施方法

次世代日本型教育システム研究開発専攻

科目区分	授業科目	履修方法
専攻基盤科目		8単位
専攻基礎科目		2単位以上
専攻展開科目	「Project Study on Education in Japan A」 「Project Study on Education in Japan B」 「日本語教育 I A」 「日本語教育 I B」 「日本語教育 I C」 「日本語教育 II A」 「日本語教育 II B」 「日本語教育 II C」 「Global Citizenship and Sustainability A」 「Global Citizenship and Sustainability B」 「Global Education from Intercultural /Interdisciplinary perspective」	2科目 4単位 必須 左記の科目から 2科目4単位を 含み8単位以上
専攻発展科目	「フィールド研究 A」 } 「Global Field Research A」 } 「フィールド研究 B」 } 「Global Field Research B」 }	いずれか1科目4単位必須 いずれか1科目4単位必須 8単位以上
特別研究		4単位
自専攻以外の科目		0単位以上
合計		30単位以上

教育支援協働実践開発専攻

	教育A I 研究プログラム	臨床心理学プログラム	教育協働研究プログラム
科目区分	授業科目・履修方法		
専攻基盤科目	6単位		
専攻基礎科目	「人工知能概論」 2単位	「教育臨床特論」 2単位	「教育ネットワーク論」 2単位
専攻展開科目	情報A I 領域から2単位以上、 コンピテンシー・学校心理領域から2単位以上、 教育内容・実践領域から2単位以上 上記全てを含み10単位以上	臨床・発達心理学領域から2単位以上、 教育臨床領域から2単位以上 上記全てを含み10単位以上	教育環境領域から2単位以上、 地域創成領域から2単位以上、 教育法規・行財政領域から2単位以上 上記全てを含み10単位以上
専攻発展科目	「フィールド研究A」、 「フィールド研究B」 上記を含み8単位以上	「臨床心理実習C（心理 実践実習C）」 上記を含み8単位以上	「フィールド研究N」、 「フィールド研究O」 上記を含み8単位以上
特別研究	4単位		
自専攻（自プログラム）以外の科目	0単位以上		
合計	30単位以上		

教育学研究科修士課程の授業時間は以下の表のとおりを開講され、学生は2年間（長期履修学生は3年又は4年）に、履修基準にもとづき所要の授業を受講し単位を修得します。

時限	授業時間（月曜日から金曜日）
第1時限	8：30～10：10
第2時限	10：20～12：00
第3時限	12：50～14：30
第4時限	14：40～16：20
第5時限	16：30～18：10
第6時限	18：20～20：00
第7時限	20：10～21：50

* 土・日曜日を含み、授業期間以外の日程で集中講義が開設されることがあります。

3 単位認定の方法

(1) 二重履修について

一度単位を認定された授業科目は、二重履修となるので単位は認定されません。

(2) 特別研究について

各専攻において開設する特別研究は、専門に基づいて知見の深化と研究能力を高めることを目的とする授業で、4単位を必修とします。

4 履修登録等

(1) 「学生情報トータルシステム」から所定の期日までに履修登録を行ってください。履修登録期間については別途掲示により指示します。登録にあたっては、履修基準等を確認のうえ、必ず指導教員の指導を受けてください。

(2) 履修登録は春学期に秋学期分と合わせて行ってください。春学期に履修登録した秋学期分の科目は秋学期の履修登録期間中ならば、変更・取消が可能です。

(3) 履修を希望する授業科目の担当教員から承諾を得られなければ、履修はできません。

※専門職学位課程（教職大学院）開設の授業科目の履修について（「専攻基盤科目」を除く）

1) 授業科目担当教員と指導教員の許可が必要です。

2) 「単位履修届」を大学院課修士課程係に所定の期日までに提出しなければなりません。登録期間等については別途指示します。「学生情報トータルシステム」からの登録はできません。（「専攻基盤科目」を除く）

「フィールド研究」の履修について

「フィールド研究」履修のためのフィールドは、指導教員の指導の下、院生の研究計画も踏まえて選択されます。

「フィールド研究」履修の手順

- 1) 指導教員の指導により、院生がフィールドを選択
- 2) 院生は、「フィールド研究ノート」に計画を記し、指導教員の下承を得る
- 3) 指導教員は、院生の受け入れについてフィールドと調整、受入の了解を得る
- 4) 院生は、「フィールド研究」開始の2週間前までに「フィールド研究登録票」を修士課程係に提出する（なお、履修登録はこれとは別に当該学期の開始時に行う）
- 5) 院生は「フィールド研究ノート」の作成を開始し、指導教員はノートも活用し指導する
- 6) フィールドは院生を受け入れ、院生のフィールドでの活動を支援する
- 7) フィールドは、指導教員と協議した評価観点により、院生の日々の活動を評価
- 8) 指導教員は、院生のフィールド研究活動を管理（フィールドからの連絡に対応）
- 9) 院生のフィールドでの活動が終了後、指導教員はフィールドからの報告（講評）、院生の提出する「フィールド研究ノート」に基づき、授業科目「フィールド研究」の成績を判定し、修士課程係に提出

授業としての「フィールド研究」の評価は、専攻・プログラムの設定した基準により、フィールドからの報告および「フィールド研究ノート」に基づき、指導教員が責任を持って担当します。

「フィールド研究」の履修については、「フィールド研究ノート」の記載事項を確認して下さい。

なお、臨床心理学プログラムにおいては、資格（公認心理師または臨床心理士）獲得のための実習を含む「フィールド研究」としてその内容が規定されており、その履修方法は臨床心理学プログラムによって決められています。

5 成績評価の方法

- (1) 成績評価は、学期末に行い、学生への成績通知は次学期始めに行います。
 (2) 評語及び配点基準：成績に関する評語及び配点基準は、次表のとおりとします。

評語	区分	内容
S・A・B・C	合格	高点順にS・A・B・Cに区分する。
F	不合格	試験等の成績が不合格と判定されたもの。
失	失格	出席時数が3分の2に満たない者又は途中で授業を放棄した者（試験の無断欠席を含む。）
N（R）	認定	大学院学則第31条の規定による単位の認定
N（G）		大学院学則第16条の規定による他の大学院において修得した単位の認定
N（K）		大学院学則第17条の規定による入学前の既修得単位の認定

評価	配点基準 (100点満点)	基準
S	100～90	到達目標を十分に達成し、きわめて優秀な成果を収めている。
A	89～80	到達目標を十分に達成している。
B	79～70	到達目標を達成している。
C	69～60	到達目標を最低限達成している。
F	59以下	到達目標を達成していない。